








疾患別治療計画書

経皮的心筋焼灼術(カテーテルアブレーション)

	入院・治療前日	治療当日	治療後1日	退院
検査 ・ 治療	・下腹部～太ももの毛を剃ります。 ・入院前からの内服は主治医の指示に従ってください。 ・心電図をとります。	・6時に朝の薬を服用します(中止薬があれば説明します)。 ・検査着に着替え、点滴がはじまります。 ・尿の管が入ります。(男性はコンビーンをつけます) ・処置後に抗生剤の点滴をします。	・午前中に点滴が抜けます。 ・処置部位を医師が確認します。 ・圧迫の絆創膏をはずしません。	
安静		・処置後はベッドで寝たまま自分で動くことができません。 ・2時間後にギャジ30度可となります 3時間後にローリング可となります 4時間後に安静が解除されます ・ベッド上安静が続きますが、トイレ歩行はできます。	・病棟を歩けます。 	
食事		・朝から食事は食べられません。 ・帰室後30分より水分がとれるようになります。 ・2時間後より仰臥位のままで食事がとれます。	  	
清潔	・毛を剃り終わったら、シャワーに入ります。		・体を拭きます。	・シャワー浴ができます。
説明	・看護師から病棟の説明があります。 ・主治医から処置の説明があります。ご家族の方と一緒に聞きください。	・傷口の辺りが暖かい感じ・濡れた感じ・鋭い痛みを感じたら直ちにお知らせください。 ・寝ている姿勢が辛くなったらお知らせください。 ・処置終了後、安静について看護師から説明があります。		・退院前に看護師から話があります。 ・主治医から検査後、退院に向けて説明があります。